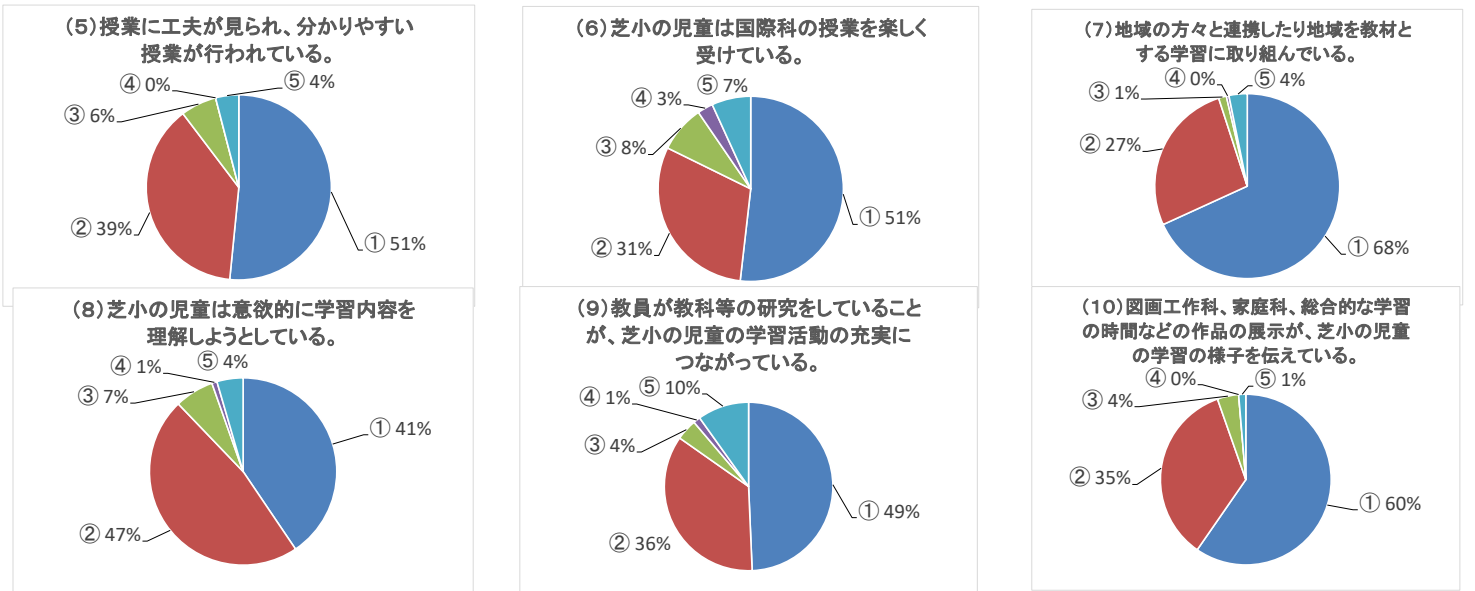


2. 学習指導・生活指導について



《学習指導について》

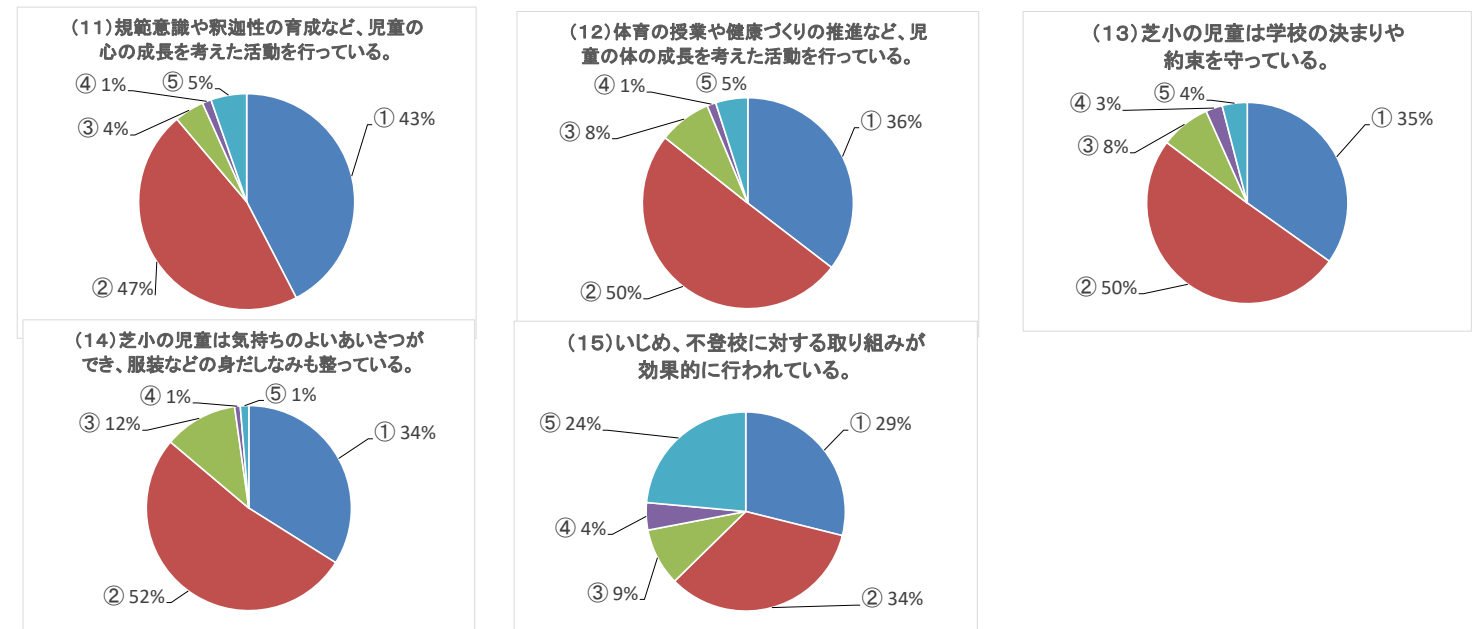
学習指導については、概ね高い評価をいただいたと捉えております。ありがとうございます。

来年度から新しい学習指導要領に基づく教育内容になります。現在も取り組んでおりますモジュール学習を中心に知識・技能を習得する場を大切にするとともに、各教科、各領域では子供たちが自ら課題を追求することを通して、自ら考え、判断し、さらには今後の学習や生活を改善しようとする学習活動を考えてまいります。

全児童へ配布されたタブレット操作の基礎基本の定着のために週に1回、15分の「タブレットタイム」を実施し、タブレットを授業に活用できるように取り組みます。学校だより等でお知らせした通り、2月14日に本校で研究発表会が行われました。その時の内容をホームページでお知らせしております。今後も研究の取り組みを周知してまいります。

体力の向上について「体力作りにもっと重点を置いてほしい」という御意見をいただいております。体育学習はもちろんのこと、体を動かす時間の確保やチャレンジジャンプ等の全校児童での取り組みを強化し、一層充実した内容にしてまいります。

その他の御意見として、「国際科の授業を学校公開で行ってほしい」という御意見がありました。来年度はNTの予定を調整して、すべての学級で公開します。



《生活指導について》

学校のきまりの遵守や規範意識や社会性については概ね高い評価をいただいております。改めて全校、学年、学級と課題に応じた場面での指導を具体的に行うとともに、必要な場合には個別に丁寧に対応してまいりたいと思います。保護者の方々には御協力を賜る場合もございますが、その際には御理解の程よろしく願い申し上げます。

自由意見の中には、「あいさつをする児童が少ない」という御指摘をいただきました。あいさつの意義や大切さを指導し、日常生活の中で児童自ら気付いて行動できるように促してまいります。御家庭でもあいさつの習慣が身に付くように御協力いただければと思います。よろしく願いいたします。

いじめ・不登校に対する取り組みについては、「分からない」という回答が全体の1/4となりました。私共が皆様に御理解いただけるようお伝えしていなかったと反省をしております。現在行っている月1回の学校生活アンケート、年2回の人権週間年3回のふれあい月間、及び年3回外部の方々を招聘して行っているいじめ防止対策委員会について、学校だよりや保護者会等で発信してまいります。